

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成25年12月5日(2013.12.5)

【公開番号】特開2012-113192(P2012-113192A)

【公開日】平成24年6月14日(2012.6.14)

【年通号数】公開・登録公報2012-023

【出願番号】特願2010-263237(P2010-263237)

【国際特許分類】

G 0 2 B	27/22	(2006.01)
G 0 9 G	3/20	(2006.01)
G 0 9 G	3/34	(2006.01)
G 0 9 G	3/36	(2006.01)
G 0 9 F	9/30	(2006.01)
G 0 2 F	1/13	(2006.01)
G 0 2 F	1/133	(2006.01)
H 0 4 N	13/04	(2006.01)
G 0 2 F	1/1335	(2006.01)

【F I】

G 0 2 B	27/22	
G 0 9 G	3/20	6 6 0 X
G 0 9 G	3/20	6 4 2 F
G 0 9 G	3/34	D
G 0 9 G	3/36	
G 0 9 G	3/20	6 8 0 H
G 0 9 F	9/30	3 9 0 E
G 0 2 F	1/13	5 0 5
G 0 2 F	1/133	5 8 0
H 0 4 N	13/04	
G 0 2 F	1/1335	5 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月22日(2013.10.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の間隔寸法をもって離間して配置され、周囲の明るさを検知する複数の明るさ検知手段と、

各画素を発光することにより画像を表示する表示部において、右目用画像と左目用画像とを交互に表示するタイミングを、前記複数の明るさ検知手段の検知結果に基づいて決定するタイミング決定手段と、

前記タイミング決定手段により決定したタイミングに基づき、前記右目用画像と前記左目用画像とを前記表示部に交互に表示する制御を実行する表示制御手段と、

前記表示部に表示された前記右目用画像又は前記左目用画像の光を反射する反射部位を有し、当該反射部位が駆動されると光の反射角が変化する反射手段と、

前記タイミング決定手段により決定したタイミングに基づき、前記反射手段の前記反射

部位の駆動を制御することによって、前記反射部位における光の反射角を制御する駆動手段と、

を備える画像表示装置。

【請求項 2】

前記反射手段の前記反射部位は、前記表示部の画素毎に設けられている、ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像表示装置。

【請求項 3】

各画素を発光することにより画像を表示する表示部に対して、右目用画像と左目用画像とを交互に表示させる制御を実行する画像表示装置の画像表示方法であって、

前記画像表示装置において所定の間隔寸法をもって離間した位置の周囲の複数の明るさを検知する明るさ検知ステップと、

前記表示部において、右目用画像と左目用画像とを交互に表示するタイミングを、前記明るさ検知ステップの検知結果に基づいて決定するタイミング決定ステップと、

前記タイミング決定ステップにより決定したタイミングに基づき、前記右目用画像と前記左目用画像とを前記表示部に交互に表示する制御を実行する表示制御ステップと、

前記表示部に表示された前記右目用画像又は前記左目用画像の光を反射する反射部位を有し、当該反射部位が駆動されると光の反射角が変化する反射ステップと、

前記タイミング決定ステップにより決定したタイミングに基づき、前記反射ステップの前記反射部位の駆動を制御することによって、前記反射部位における光の反射角を制御する駆動ステップと、

を含む画像表示方法。

【請求項 4】

各画素を発光することにより画像を表示する表示部に対して、右目用画像と左目用画像とを交互に表示させる画像表示装置を制御するコンピュータに、

前記画像表示装置において所定の間隔寸法をもって離間した位置の周囲の複数の明るさを検知する明るさ検知機能と、

前記表示部において、右目用画像と左目用画像とを交互に表示するタイミングを、前記明るさ検知機能の検知結果に基づいて決定するタイミング決定機能と、

前記タイミング決定機能により決定したタイミングに基づき、前記右目用画像と前記左目用画像とを前記表示部に交互に表示する制御を実行する表示制御機能と、

前記表示部に表示された前記右目用画像又は前記左目用画像の光を反射する反射部位を有し、当該反射部位が駆動されると光の反射角が変化する反射機能と、

前記タイミング決定機能により決定したタイミングに基づき、前記反射機能の前記反射部位の駆動を制御することによって、前記反射部位における光の反射角を制御する駆動機能と、

を実現させるプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の一態様によれば、

所定の間隔寸法をもって離間して配置され、周囲の明るさを検知する複数の明るさ検知手段と、

各画素を発光することにより画像を表示する表示部において、右目用画像と左目用画像とを交互に表示するタイミングを、前記複数の明るさ検知手段の検知結果に基づいて決定するタイミング決定手段と、

前記タイミング決定手段により決定したタイミングに基づき、前記右目用画像と前記左目用画像とを前記表示部に交互に表示する制御を実行する表示制御手段と、

前記表示部に表示された前記右目用画像又は前記左目用画像の光を反射する反射部位を有し、当該反射部位が駆動されると光の反射角が変化する反射手段と、

前記タイミング決定手段により決定したタイミングに基づき、前記反射手段の前記反射部位の駆動を制御することによって、前記反射部位における光の反射角を制御する駆動手段と、

を備える画像表示装置を提供する。